episode 1:

ジコ
「スタジオに差し入れ？」

ジコ
「そんなの、いらないよ。気持ちだけでいい」

ジコ
「だけど、どうしてもって言うなら……カレーが良い」

episode 2:

ジコ
「恋を予感したら、小さなバーで一緒に飲みたいな」

ジコ

「そしたら少し、距離が近づく気がするだろ？」

ジコ
「てことで、一緒に行くか？アビー！」

episode 3:
ジコ
「俺、苦手なんだよな～......」

ジコ
「ぬるぬるした食べ物」
ジコ
「考えるだけでも嫌だ」

episode 4:
ジコ
「俺のイメージカラー、何だと思う？」

ジコ
「え、黒だって？本気で言ってるのか？」

ジコ
「俺といえば、白に決まってるだろ！」

episode 5:

ジコ
「よく一緒に遊ぶメンバー？」

ジコ
「そんなの、いないよ」

ジコ
「仲の良い兄貴たちと遊ぶほうが、甘えられるからな」

episode 6:

ジコ
「どんな性格の女性が好きかって？」

ジコ
「んー、そうだなあ～……」

ジコ
「俺、大人しい性格の子がいいな」

episode 7:

ジコ
「お前に、どんな服を着てほしいって？」

ジコ
「なんでもいいけど、俺は……」

ジコ
「大きいシャツ着てる女に、ぐっとくる」

episode 8:

ジコ
「あー、お前...それはやめてくれ」

ジコ
「俺、ブーツカットデニム苦手なんだよ」

ジコ
「だから、もう着るな」

episode 9:

ジコ
「え？髪の色、変えたいのか？」

ジコ
「俺、黒髪が好きなんだけどな......」

ジコ
「ま。お前の好きにしろ」

episode 10:

ジコ
「せっかく長い髪してるんだからさ」

ジコ
「たまには、お団子頭にしてみたらどうだ？」

ジコ
「なんでって...それが俺の好みだからだよ」

episode 11:

ジコ
「お前と付き合って初めての記念日は……」

ジコ
「俺の思いをすべて伝えたい」

ジコ
「だから、手紙をやるよ」

episode 12:

ジコ
「誕生日に何がほしいって？」

ジコ
「そんなの決まってるだろ」

ジコ
「お前だよ、お前」

episode 13:

ジコ
「俺のことを特別な呼び名で呼びたいって？」

ジコ
「まったく変な奴だな......」

ジコ
「じゃあ、俺のことは"ポドリ"と呼べ」

episode 14:

ジコ
「俺さ、お前の名前呼ぶだけで」

ジコ
「なんとなく気分が良くなる」

ジコ
「それって、おかしいか？」

episode 15:

ジコ
「なあなあ、アビー」

ジコ
「俺の特技、知ってるか？」

ジコ
「早口言葉だよ！」

episode 16:

ジコ
「俺さ、自分も知らないうちに」

ジコ
「眉間にしわが寄るんだよ」

ジコ
「無意識って怖いよな」

episode 17:

ジコ
「"ノッティングヒルの恋人"って映画、観たことあるか? 」

ジコ
「俺、あれ大好きなんだ」

ジコ
「今度、うちで一緒に見よう」